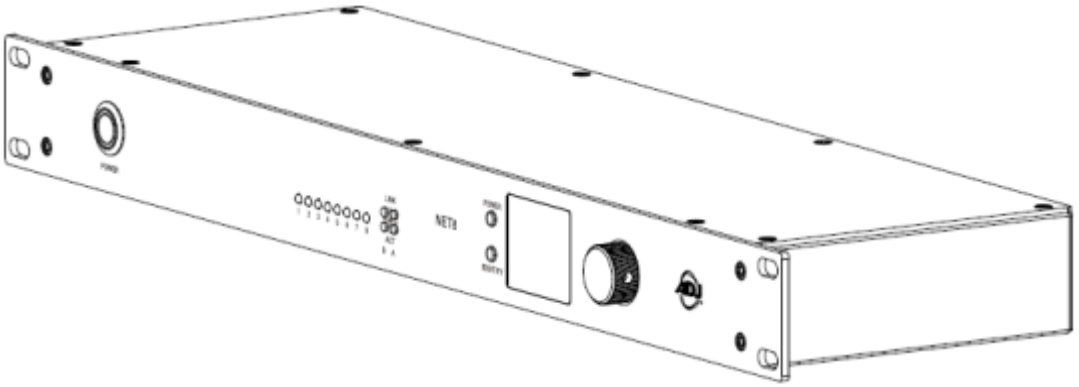


NET 8

ユーザーマニュアル

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL : 0476(89)1111　FAX : 0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、American DJのNET8 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。NET8は、 DMX-512、RDM、Art-Net、sACNといった各種プロトコルに対応した、多機能型 8ポートDMX over Ethernet ノードです。19インチのラックマウントすることができ、幅広いシステムとの統合が可能です。本製品の性能を最大限に発揮し、安全に末永くお使い頂くため、ご利用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

特徴

- 8ポート Ethernet ノード
- ArtNet、sACN、DMX 512 に対応
- コンセント、またはPoEによる電源供給
- DHCP、または、固定アドレスに対応
- 1.7インチディスプレイ搭載
- 本体メニューまたは、WEBブラウザから設定可能

付属品

- 電源ケーブル x 1

安全上の注意

本器具は適切に接地されている必要があります

本製品を分解して、修理や改造をおこなわないでください。

- 本機器をディマーパックに接続しないでください。
- 使用中に本機器を開けないでください。
- サービス作業の前には、必ず電源を切ってください。
- 周囲の最大動作温度は45度です。それ以上の環境では使用しないでください。
- 可燃性の物質を器具の近くに置かないでください。

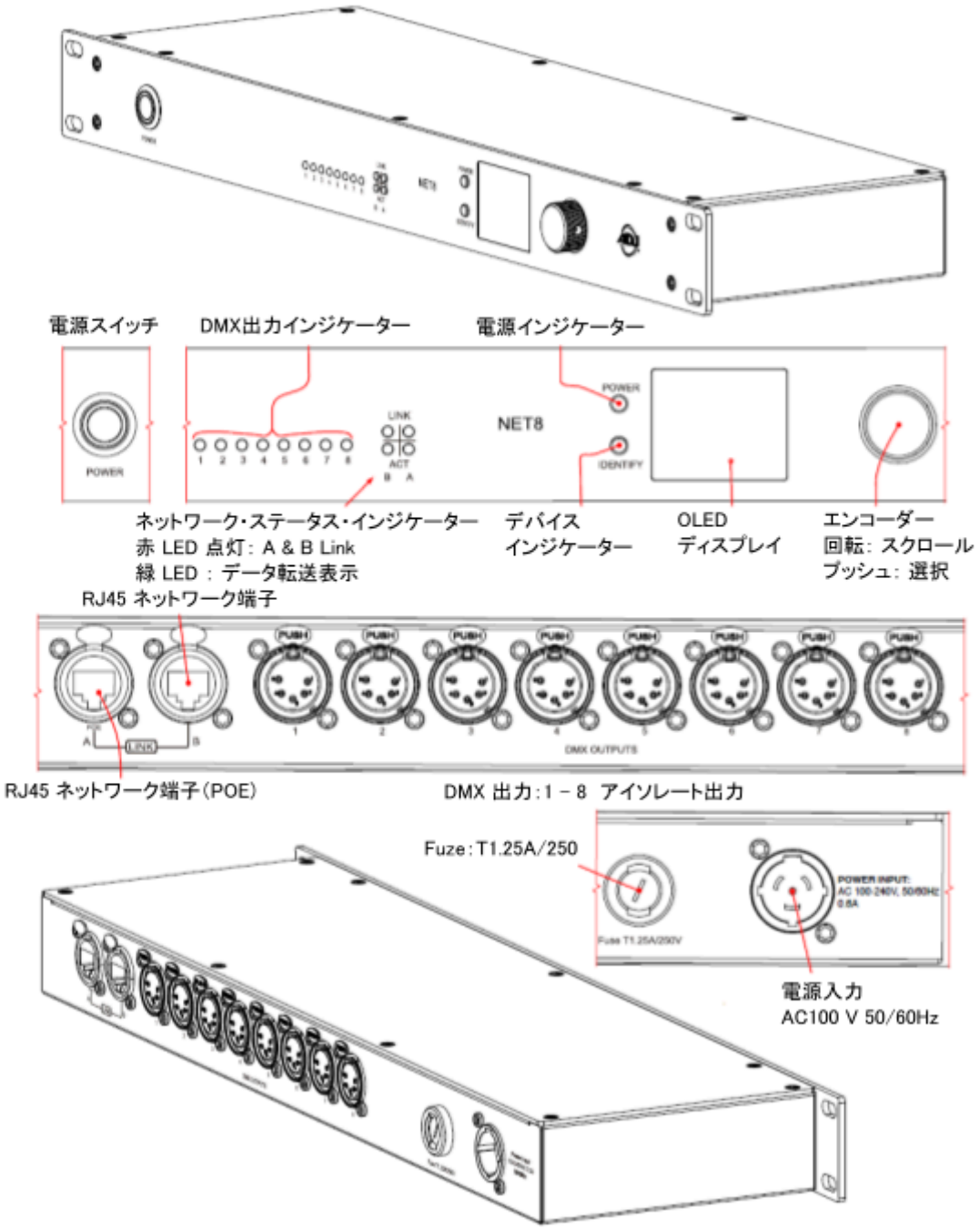
屋外の低温環境から屋内の高温環境へ移動するなど、周囲温度に急激な変化があった場合は、すぐに電源を入れないでください。環境温度の変化により内部に結露が発生し、器具内部が損傷する恐れがあります。

- 本製品の設置・操作を行う前に、本マニュアル全体をよく読み、内容をご理解ください。
- 修理が必要となった場合に備え、梱包用のカートンは保管してください。
- 本製品に水や液体をこぼしたり、かけたりしないでください。
- 使用する電源コンセントの電圧が、本製品の定格電圧と一致していることを確認してください。
- 外装ケースは絶対に取り外さないでください。
- 長期間使用しない場合は、電源を切り、主電源からの接続を解除してください。
- 本製品をディマーパックに接続しないでください。
- 製品が何らかの損傷を受けている場合は、操作を行わないでください。
- カバーを取り外した状態での動作は絶対に行わないでください。
- 感電や火災のリスクを避けるため、雨や湿気に本製品をさらさないでください。
- 電源コードが断線・損傷している場合は、使用しないでください。
- 電源コードの接地端子（アースピン）を外したり折ったりしないでください。
- 接続作業の前には、必ず主電源から電源を切ってください。
- 排熱孔を塞がないように設置してください。
- 製品の周囲に約15cm以上のスペースを確保し、通気が可能な場所に設置してください。
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用は保証適用外となります。
- 設置の際は、安全で安定した場所にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードは足元の動線にかからないよう配線し、踏まれたり、物に挟まれたりしないよう注意してください。
- 最大周囲動作温度は45度です。これを超える環境では使用しないでください。
- 可燃性の物質を本製品の周囲に置かないでください。

以下のような状況では、サービス担当者による点検・修理を受けてください

A. 電源コードまたはプラグに損傷がある場合
B. 本製品に異物が落下した、または液体がこぼれた場合
C. 本製品が雨や水にさらされた場合
D. 本製品が正常に作動しない、または性能に著しい変化が見られる場合

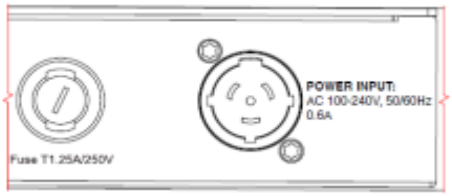
各部の名称


電源スイッチ
DMX出力インジケーター
電源インジケーター
POWER
LINK
ACT
NET8
IDENTIFY
ネットワーク・ステータス・インジケーター
赤 LED 点灯：A & B Link
緑 LED ： データ転送表示
デバイス
インジケーター
OLED
ディスプレイ
エンコーダー
回転：スクロール
プッシュ：選択
RJ45 ネットワーク端子
RJ45 ネットワーク端子（POE）
DMX 出力：1 – 8 アイソレート出力
Fuze：T1.25A/250
電源入力
AC100 V 50/60Hz

リアパネル

電源への接続

付属の電源ケーブルを使い、AC100V 50/60Hz のコンセントに接続してください。本機には、
T1.25A/250Vのヒューズが使用されています。



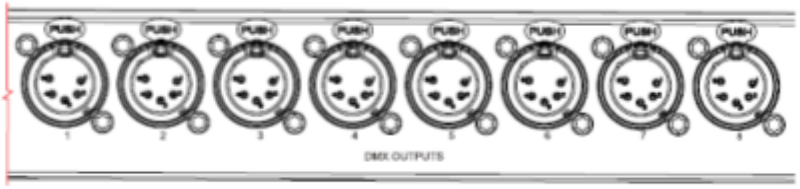
DMX出力端子について

DMX出力はXLR 5ピンのメスコネクターです。各端子のピン配列は以下の通りです

- ピン1：シールド（グランド）
- ピン2：コールド（－）
- ピン3：ホット（＋）
- ピン4・5：未使用

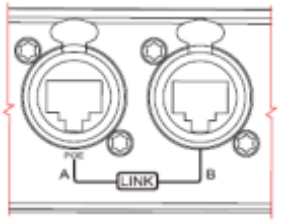
DMXケーブルは対応するポートに正しく接続してください。 ポートの破損を防ぐため、ケーブルにはストレインリリーフ（負荷軽減）や適切なサポートを施すようにしてください。

Pin	Connection
1	Com
2	Data -
3	Data +
4	Not connected
5	Not connected



ETHERNET 接続について

ETHERNET ケーブルは、背面のポート「A」または「B」に接続してください。デイジーチェーンは、最大10台となります。コネクタにはロック機構付きRJ45イーサネット端子を使用していますが、一般的なRJ45コネクタのケーブルも使用することができます。パソコンを接続してWEBブラウザを使用して設定を行う際は、本機のディスプレイに表示されているIPアドレスをWEBブラウザのアドレスバーに入力してください。



DMX セットアップ

DMX-512とは？

DMX（Digital Multiplex）は、照明機器とコントローラー間の通信に使用される汎用プロトコルです。

- DMXコントローラーは、DMXデータを照明機器に送信します。
- データはシリアル通信として送られ、各機器のDATA “IN”およびDATA “OUT”端子（XLRコネクター）を通じて機器間を伝送します。
- 多くのコントローラーにはDATA “OUT”端子のみが搭載されています。

DMXリンク（機器の接続）

DMXは「共通言語」として機能し、異なるメーカーやモデルの機器を1台のコントローラーで制御することが可能です（すべての機器がDMX準拠であることが前提）。

- 複数のDMX機器を接続する際は、できるだけ短いケーブル経路を使用することで、データ伝送の信頼性が向上します。
- DMXアドレスの割り当ては、接続順に依存しません。
  例：DMXアドレス「1」に設定された機器は、DMXラインの先頭・中間・末尾のどこに配置しても問題ありません。
- コントローラーは、アドレス「1」に対応するデータを、そのアドレスを持つ機器に送信します。

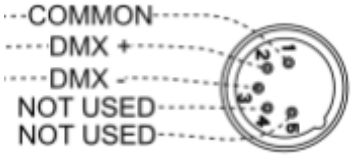
DMXケーブルの要件（DMX運用時）

DMX-512プロトコルで制御可能です。DMXアドレスは機器背面のパネルで設定します。

- コントローラーと機器には、標準の5ピンXLRコネクターが必要です（データ入力・出力用）。
- 自作する場合は、以下の仕様を守ってください：
  - 110〜120Ωのシールド付きケーブル
  - 一方にオスXLRコネクター、もう一方にメスXLRコネクター
  - ケーブルはデイジーチェーン接続で行い、分岐（スプリット）は不可

ケーブルを自作する際の注意事項

- 下図（※原文に記載）に従って正しく配線してください。
- XLRコネクターのグラウンドラグは使用しないでください。
- ケーブルのシールド導体をグラウンドラグやXLRの外装に接触させないでください。
  - シールドを接地すると、ショートや誤動作の原因になります。



設置について

メンテナンスを行う前に必ず電源を切ってください。

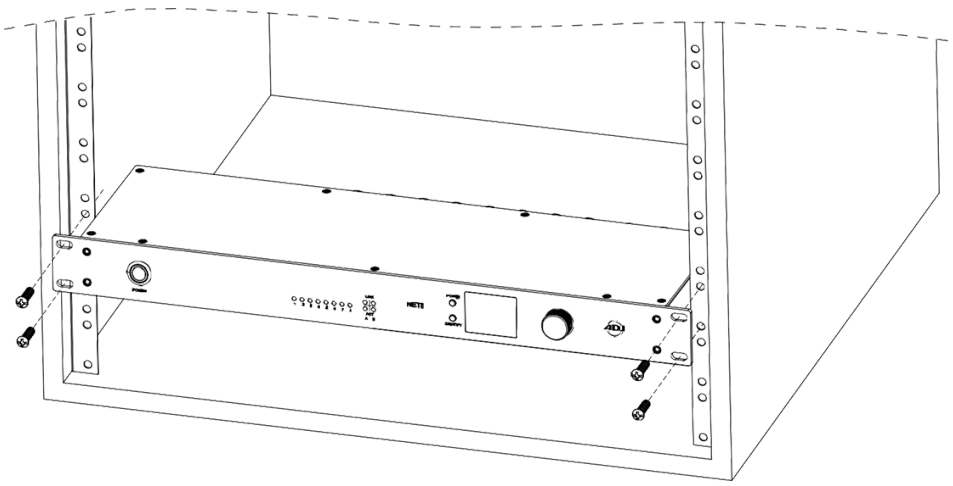
電気配線は有資格者がおこなってください。

電源リンク使用時は、本機の最大出力を超えないようご注意ください。

NET 8 はラックへの取り付けを前提に設計されていますが、単体設置も可能です。その際は、しっかりとした平坦な場所に置いてください

ラックマウント

1. NET 8 の取付穴をラックの対応する穴に合わせ、希望の高さに位置決めしてください。
2. NET 8 の取付穴にネジ(4本)を挿入し、確実に締め付けて固定してください。
3. ケーブルを接続する前に、機器がラックにしっかりと固定されていることを確認してください



コントロールパネル

NET 8 は OLED 画面とエンコーダーノブを備えており、回転操作でスクロール、押下操作で選択が可能です。各種設定の調整を容易に行うことができます。

システムメニュー

MAIN MENU	OPTIONS / VALUES (Default Settings in BOLD)			
Network	IP Mode	DHCP, Static		
	IP Address	2.xx.xx.xx	2.xx.xx.xx	
	Subnet Mask	255.0.0.0	255.0.0.0	
Personality	Splitter	Mode	Off, Port 1 In x7 Out, Port 1 & 5 In x3 Out	
	Signal Loss	Hold Last, Playback Scene(s), All channels zero		
	Display	Timeout	Always, 30Sec, 1Min, 5Min	
		Brightness	1-10 (8)	
	LEDs	0-10 (5)		
	Device Label	NET 8		
	Clock	Set Date	xx-xx-xxxx - Monday - Sunday	
		Format	12 or 24 Hour	
		Set Time	(HH:MM AM/PM) or (HH:MM)	
		Daylight Savings	Enable / Disable	
	Factory Reset	Passcode: xxx (011)	Yes / No	
Memories	Store Scene	Scene 1-100	Scene 1	
		Save Scene	Yes / No	
	Delete Scene	Scene 1-100	Yes / No	Passcode
	Playback Scene	Scene 1-100	Disabled, Scene 1-100	
	Store Show	Show 1-24	Step 1, Scene 1-100	Hold Time (00:05)
				Fade Time (00:00)
			Step 2, Scene 1-100	Hold Time (XX:XX)
				Fade Time (XX:XX)
			...	
			Step 50, Scene 1-100	Hold Time (XX:XX)
				Fade Time (XX:XX)
		Save Show	Yes / No	
	Playback Show	Play Once	Disabled, Show 1-24	
		Loop	Disabled, Show 1-24	
	Edit Show	Show 1-24	Step 1-50, Scene 1-100	Hold Time (XX:XX)
				Fade Time (XX:XX0
		Save Show	Yes / No	
		Delete Show	Yes / No	Passcode
	Create Event	Event Number	Event 1-10	
		Set Event Type	Scene 1-100 or Show 1-24	
		Set Event Day(s)	Monday - Sunday	
		Set Event ON Time	Enter the ON time for the event (HH:MM AM/PM) or (HH:MM)	
		Set Event OFF Time	Enter the OFF time for the event (HH:MM AM/PM) or (HH:MM)	
	Trigger Event	Auto	Event 1-10	
		Net	Protocol	ArtNet

				sACN
			Universe	00001-32767
			Start Address	001-512
	Delete Event	Event 1-10	Yes / No	Passcode
	Blackout	Yes / No		
Ports	Port 1	Mode	Input, Output, Off	
		Protocol	ArtNet, sACN	
		Universe	1 - 32767	
		Range	From: 1 - 512	
			To: 1 - 512	
		Frame Rate	20Hz, 25Hz, 30Hz, 35Hz, 40Hz	
		RDM	Enable, Disable	
	Port 2	Mode	Input, Output, Off	
		Protocol	ArtNet, sACN	
		Universe	1 - 32767	
		Range	From: 1 - 512	
			To: 1 - 512	
		Frame Rate	20Hz, 25Hz, 30Hz, 35Hz, 40Hz	
		RDM	Enable, Disable	
	...	...	...	
	Port 8	Mode	Input, Output, Off	
		Protocol	ArtNet, sACN	
		Universe	1 - 32767	
		Range	From: 1 - 512	
			To: 1 - 512	
		Frame Rate	20Hz, 25Hz, 30Hz, 35Hz, 40Hz	
		RDM	Enable, Disable	
Info	Device On Time	Time: XXXXX(H)		
	MAC Address	x:x:x:x:x:x		
	RDM UID	xxxxxxx		
	IP Address	xxx.xxx.xxx.xxx		
	Software Version	x.xx		

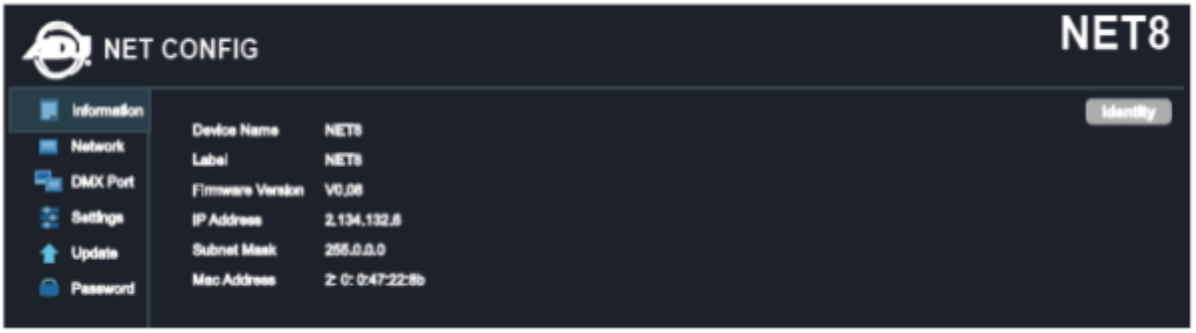
WEBコンフィグレーション

DHCP mode

DHCPモードに設定すると、コントローラーにWEB IPアドレスが表示されます。（以下に示すWEB IPアドレスはあくまで一例であり、実際の表示とは異なります。）

ブラウザにIPアドレスを入力してください。

パスワード「ADJadmin」を入力すると、コントローラーの各種パラメーターを設定できるようになります。

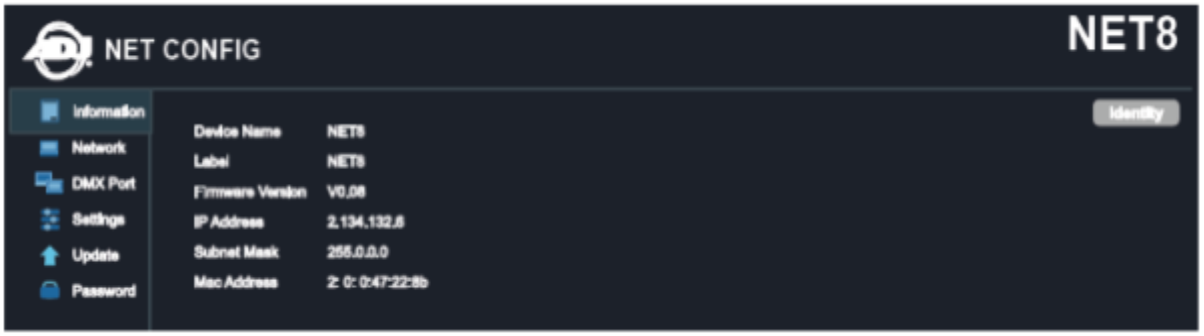


Static mode

Staticモードに設定すると、コントローラーにWEB IPアドレスが表示されます。（以下に示すWEB IPアドレスはあくまで一例であり、実際の表示とは異なります。）

コンピューターとデバイスが同じIPアドレス範囲にあり、接続されていることを確認してください。その後、IPアドレスをブラウザに入力してください。

パスワード「ADJadmin」を入力すると、コントローラーの各種パラメーターが設定可能になります。



メンテナンスガイドライン

メンテナンス作業を行う前に、必ず電源を切ってください。

ヒューズ交換

本体の電源コードを取り外してください。コードを外したら、電源ソケットの横にあるヒューズホルダーを探します。マイナスドライバーをスロットに差し込み、ヒューズホルダーのカバーをゆっくり回して開けてください。破損したヒューズを取り外し、新しいヒューズと交換します。（T1.25A/250V）

清掃

適切な動作、製品寿命の延長のため、定期的な清掃を推奨します。清掃頻度は、使用環境（湿気、煙、汚れの多い場所など）によって異なります。

※ アルコール、溶剤、アンモニア系クリーナーは絶対に使用しないでください。

メンテナンス

製品の正常な動作と寿命延長のため、定期的な点検を推奨します。本製品内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理が必要な場合は、販売店にご相談ください。

定期点検時には、以下の項目をご確認ください:

- 電気技術者による3ヶ月ごとの詳細な電気点検。接点の状態を確認し、過熱を防止します。
- すべてのネジや固定具が常にしっかり締まっていること。緩んだネジは運用中に脱落し、損傷や怪我の原因となる可能性があります。
- 本体、吊り下げ金具、設置ポイント（天井、サスペンション、トラス）に変形がないか確認してください。
- 電源ケーブルに損傷、劣化、異物の付着がないことを確認してください。
- 電源ケーブルのアース端子（接地ピン）を絶対に取り外さないでください

製品仕様

主な機能

- ArtNet / sACN / DMX対応、8ポートノード
- ライン電源またはPoE（802.3af）給電
- DHCPまたは静的IPアドレス設定
- 1.7インチLCDディスプレイ搭載
- 本体メニューまたはWebブラウザから設定可能

対応プロトコル

- DMX512
- RDM
- ArtNet
- sACN

接続端子

- RJ45（屋内用）×2入力、×2出力
- 5ピンXLR 入力／出力 各×8

寸法・重量

- 長さ：129.3 mm
- 幅： 482.5 mm
- 高さ： 43.8 mm
- 重量： 2.16 kg

電源仕様

- AC入力：100–240 V、50/60 Hz
- PoE：IEEE 802.3af
- 消費電力
  - AC駆動時：15 W
  - PoE駆動時：15 W
- 電源保護：ヒューズ（T1.25 A／250 V、5.2×20 mm）

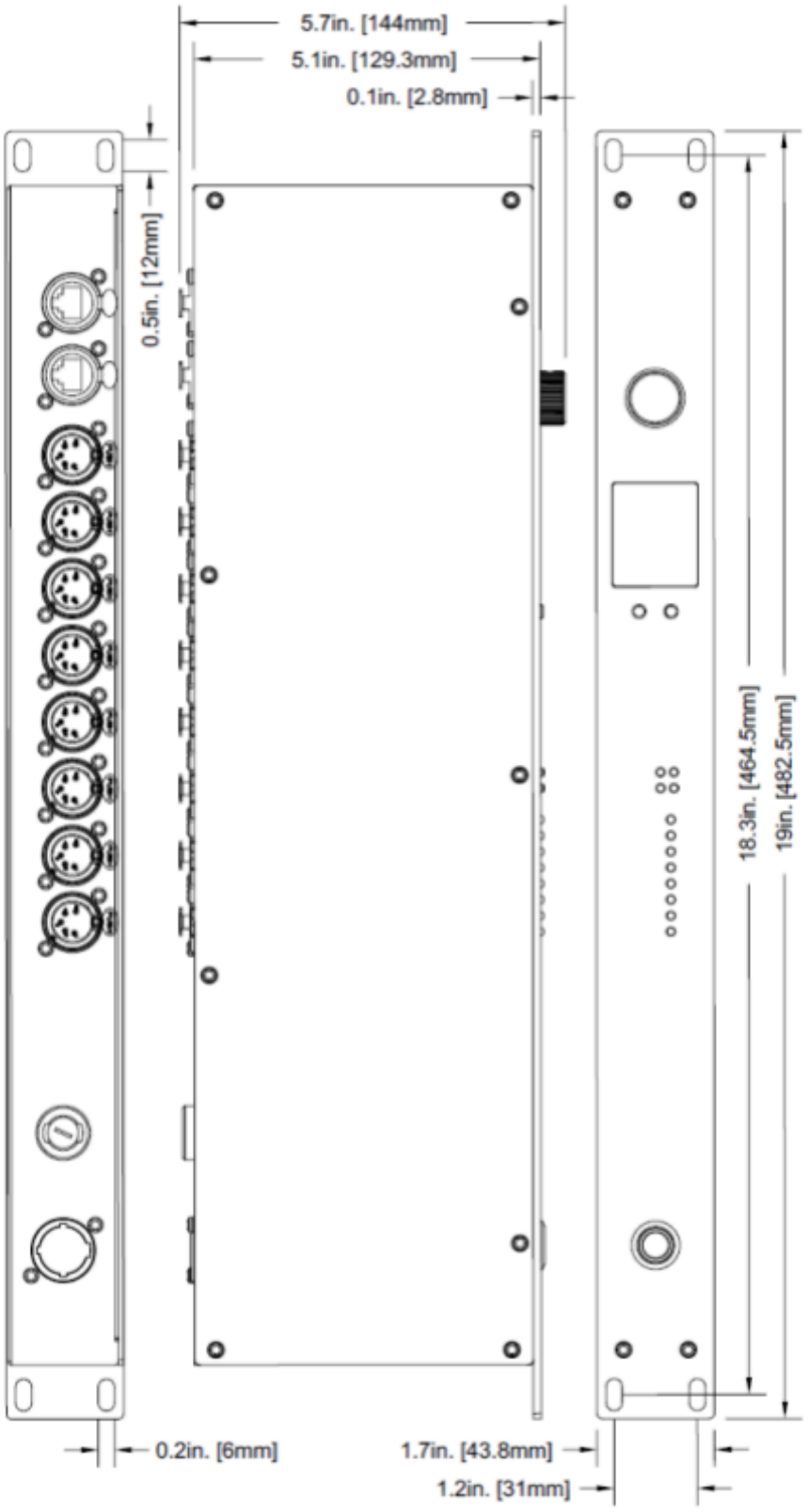
環境条件

- 動作温度：0 ° C ～ 45 ° C（32 ° F ～ 113 ° F）
- 相対湿度：75 %以下
- 保管温度：25 ° C（77 ° F）

認証・保護等級

- CE
- cETLus
- FCC
- IP20（屋内専用）

寸法図


5.7in. [144mm]
5.1in. [129.3mm]
0.1in. [2.8mm]
0.5in. [12mm]
18.3in. [464.5mm]
19in. [482.5mm]
0.2in. [6mm]
1.7in. [43.8mm]
1.2in. [31mm]